

大人と子どもの合同ワークショップ

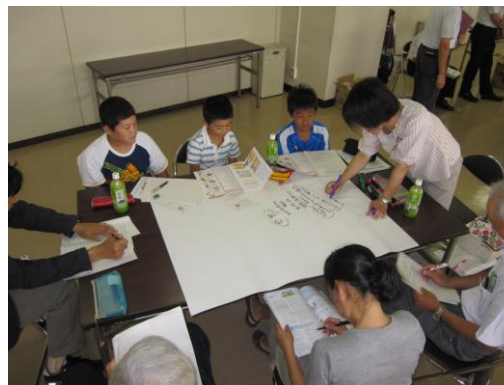
「子どもの権利に関する条例」を普及させることを目的として、大人と子どもの合同ワークショップをコーディネートしました。

このワークショップは、対話を重視するワールドカフェ方式で進めました。

☆子ども会議の特徴は

参加したのは、大人は「子どもの権利推進委員会」「権利擁護委員」のメンバー15人と、小学校6年生の男女12人でした。

いきなり、合同で話し合うというのは難しいので、大人と子どもそれぞれが対話し、その後一緒になって話し合いました。そして、仕上げは、また、大人と子ども別々になってふりかえりをしました。



☆子どもの感想

- ・権利、条例というものは、守らないといけない、守った方が楽しい暮らしになるということが学べた。
- ・知らない大人と話し合ったときは、いま言いたいことがすんなり言えて**スッキリ**しました。大人の方は私たちの意見に反対するのかなあと思ったけど、すんなりうけとめてくれたので、うれしかった。

☆大人の感想

- ・子どもたちは、言いたい事がいっぱいあるんだなと思いました。もっとうまく聞けたら、もっといろいろな意見が聞けたかなと思いました。
- ・子どもの率直な声が聞かれてよいと思いました。その声の中で子どもの考え方や私的の本質をくみとり、次にどうつなげていくのかという点については、次の課題ではないかと思います。

などの感想がありました。

☆大人、子ども、それぞれに条例とお互いを深く理解できた会となりました。